

<報道発表資料>

令和8年6月30日
京都市伏見区役所地域力推進室企画担当

わくわく学び塾「ふしみどころ」

～目からウロコの科学塾：なぜぶつからない？

配膳・おそうじロボットのひみつを解き明かせ～

この度、伏見区役所では、京都市成長産業創造センター（ACT京都）、株式会社FUTURE総合研究所（関連情報参照）と連携し、ロボット体験イベントを開催します。

イベントでは、ファミリーレストランやビルで見かける「配膳・おそうじロボット」が、どうして人にぶつからずに動けるのか。そのひみつを、本物のロボットを使った実験や操作体験を通して楽しく学びます。

なお、本件は、京都高度技術研究所（ASTEM）との連携事業として実施します。また、本市が行う地域の多様な主体をつないで、支え合いによる社会を構築する「地域コミュニティHub」及び京都の多彩な価値や魅力に触れ、学び合う取組として行うものです（参考参照）。

【概要】

● 実施日時

令和8年8月4日（火）13時30分～15時30分
（13時00分から受付開始）

● 会場

京都市成長産業創造センター（ACT京都）
（〒612-8374 京都市伏見区治部町105番地）

※ 車ではご来場いただけません。公共交通機関もしくは自転車等にてご来場ください。



ACT京都

● 内容

- ◆ 生物の多様な目のしくみからロボットの目に至るまでの話～目からウロコが落ちる？～
京都市成長産業創造センター長 平尾一之先生（京都大学名誉教授）

- ◆ ロボット体験会

- ・ ロボットの説明
- ・ 体験学習（設定にチャレンジ）
- ・ ロボットの動作確認



● 対象

伏見区内に在住または通学の小学3～6年生とその保護者（2名/組）

● 定員

12組24名（多数抽選）※当選者のみ連絡

● 参加費

無料

● 募集期間

令和8年7月1日（水）～令和8年7月27日（月）

● 申込方法

伏見区役所ホームページの申込フォームから以下の項目（必須）を入力して申し込み
ください。

<申込フォーム> <https://www.city.kyoto.lg.jp/fushimi/page/0000354746.html>

<項目> ・参加者の氏名（ふりがな）

- ・電話番号（日中でも連絡が可能なもの）
- ・メールアドレス
- ・通学中の学校名
- ・学年

※ インターネット環境のない方は、「お問合せ先」に御連絡ください。



（次ページあり）

● 関連情報

- ・ 京都市成長産業創造センター（ACT京都）
次代の京都経済を担う企業の成長・発展を支援する産業支援機関である（公財）京都高度技術研究所（ASTEM）が運営。レンタルラボやオフィスを備え、大学や研究機関と連携した最先端技術の事業化を支援している。
- ・ 株式会社 FUTURE 総合研究所
ロボットの社会実装や商品の企画開発、サービスロボットやAI機器を用いた業務効率化提案など、幅広い事業を多角的に展開。ACT京都内にオフィスを置く。

● 参考

1 地域コミュニティHub

伏見区役所では、区民が生き生きと暮らし、活躍することができる社会の実現を目指し、地域の多様な主体のつながり・結びつきを促進する結節点となる「地域コミュニティHub」、通称“区Hub”の取組を新たに開始しています。



- 2 京都の多彩な価値や魅力に触れ、学び合う取組（京都学藝衆（がくげいしゅう）構想）
文化・産業・スポーツなど幅広い分野の担い手、地域の匠、語り部をはじめ、地域の方々が育んできた多彩な価値や魅力に幅広い世代が触れ、学び合う機会と人のつながりを創出し、京都が紡いできた文化や産業などの次世代への継承・新たな魅力発信、コミュニティ活性化につなげていく取組です。

● 問合せ先

京都市伏見区役所地域力推進室企画担当
電話：075-366-9066